

★
西**1**位
840票

淡路SA (神戸淡路鳴門自動車道)

恋人の聖地



明石海峡を望みながらくつろぐしかけが充実しているSA。「恋人の聖地」に認定され、上り線にあるハートをモチーフにしたオブジェが昼夜で演出を変えてロマンチックな雰囲気だ。

下り線側には海を一望する大観覧車があり、足元がガラス張りの

ゴンドラはスリル満点。「ペット連れや車椅子のまま乗れるのが素晴らしい」(山田祐子さん)

上下線の施設は車で行き来可能で、レストランでは淡路島名産のタマネギやシラス、ワカメなどを使った料理を楽しめる。

サービス介助士が常駐し、車椅

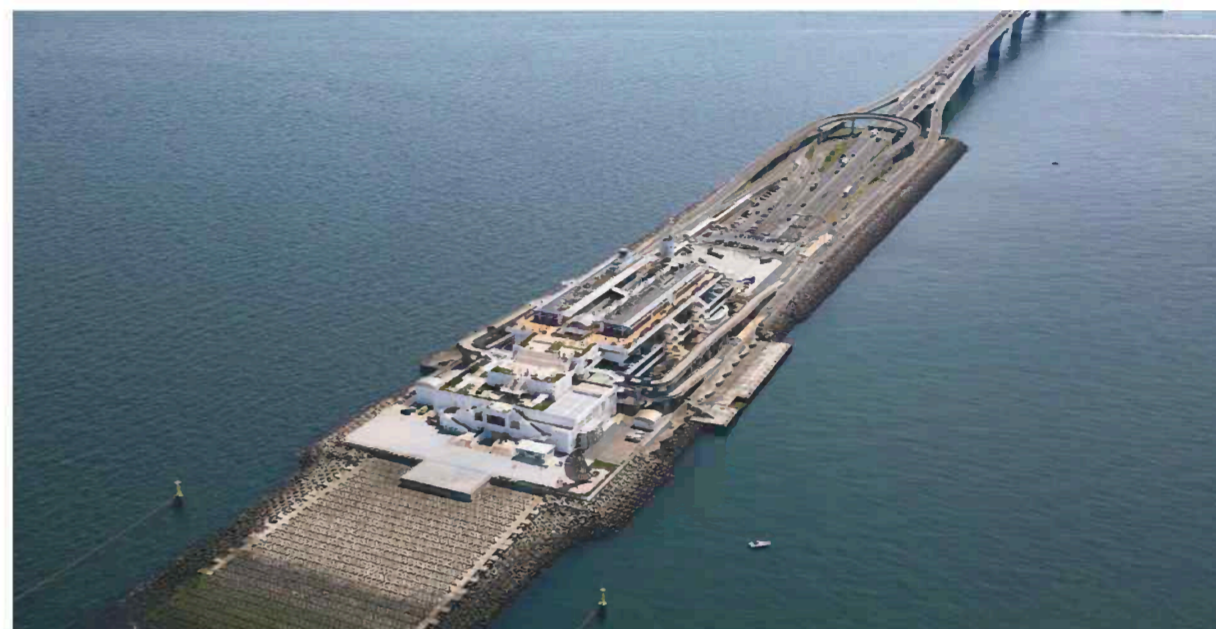
子は24時間無料で借りられる。周辺の環境も充実しており、村田和子さんは高速道路を出ずに利用できる文化施設やショッピングモール、都市公園などの複合レジャー施設「ハイウェイオアシス」や兵庫県立淡路島公園を観光できるメリットを挙げる。①兵庫県淡路市

高速道路のサービスエリア(SA)やパーキングエリア(PA)が進化している。子連れや高齢者など幅広い世代に使い勝手の良い施設が増加。絶景や遊具、地産地消も楽しめる、お薦めのSAとPAを専門家に選んでもらった。

★
東**1**位
1030票

海ほたるPA (東京湾アクアライン)

360度のオーシャンビュー



東京湾の上に浮かぶ、全長650mの人工島。360度を海に囲まれた世界でも珍しいPAで、屋外で海風を感じたり、屋内の無料休憩所の「海が見える大回廊」から景色を眺めたりできる。

斑目彩由弥さんは「海の上という立地、都心からの近さ、展望や

歴史。どれを取ってもマイナスがない」と高く評価する。展望デッキには四方にオブジェがあり、撮影スポットも多数。

「東京湾のど真ん中に浮かぶロケーションは何よりもユニーク。行きかう船、離着陸する頭上の飛行機を観察するだけでも乗り物好

きにはたまらない」と話すのは井門隆夫さん。上野茂岐さんは「朝日も夕日も、船も飛行機も、天気に恵まれれば富士山も眺められ、各種施設も充実している」と絶賛する。ペット用の水飲み場もあり、ペット連れにも親切だ。①所在地 千葉県木更津市

★
西**2**位
680

刈谷PA (伊勢湾岸自動車道)

お値打ち価格の遊園地



ハイウェイオアシスが併設され、テーマパークのようなPAとして全国的に知られる。観覧車や天然温泉、地元の文化を学べる施設のほか、1回100円で乗れるメリーゴーラウンドなど「お値打ちな価格で楽しめる遊園地」(八木佑樹さん)は親子連れでにぎわう。

「デラックストイレ」と名付けた高級感漂うトイレも名物の一つ。今春に完了予定のリニューアル工事で、さらに機能性が高まることを期待する専門家も。山形みらいさんは「先を急ぐ人はPA、くつろぎたい人はハイウェイオアシスと使い分けができるのは魅力的」と評価する。①愛知県刈谷市

★
東**2**位
740

羽生PA (東北自動車道)

鬼平犯科帳の世界観



上り線は池波正太郎の時代小説「鬼平犯科帳」の時代をイメージして建物を造り込んだ。広報担当者は「江戸時代にタイムトリップした感覚を味わってほしい」と話す。鈴木勝さんは「鬼平犯科帳の世界観を見事に正確に表している」と絶賛する。

専門家の監修で飲食店にもこだわる。江戸時代から続く老舗の出店や、江戸の食事を再現したメニューなど他のPAでは食べられないものが多数。井門さんは極太の「一本うどん」を薦める。下り線のPAも都心と東北道を結ぶ要として、幅広い地域の土産品をそろえる。①埼玉県羽生市

3位
以下は
2面に

今週の専門家

▽井門隆夫 (高崎経済大教授) ▽上野茂岐 (バイク雑誌「モーターサイクリスト」編集部) ▽河村亮太 (日本旅行新規事業室) ▽国沢光宏 (自動車評論家) ▽菰田潔 (モータージャーナリスト) ▽鈴木勝 (JTB観光戦略推進担当部長) ▽土屋洋介 (阪急交通社東日本・国内営業)

▽西山咲希 (帝産観光バス京都支店ガイド) ▽斑目彩由弥 (帝産観光バス東京支店ガイド) ▽村田和子 (旅行・旅育ジャーナリスト) ▽八木佑樹 (阪急交通社西日本・国内営業) ▽山形みらい (日本サバ協会会長) ▽山田祐子 (ツーリズムワイズラボ代表) =敬称略、五十音順

西 3位 壇之浦PA (関門自動車道) 門司港のレトロな夜景

<630>本州から九州へ抜ける際の関門海峡と関門橋を一望できる場所にあるPA。2021年には屋上に展望デッキがオープンし、夜は門司港一帯のレトロな夜景を楽しめる。広報担当者は「SNS（交流サイト）映えするスポット」と胸を張る。

海鮮市場体験エリアも人気の秘訣で「漁港の市場の食堂並みに新鮮でおいしい魚介が食べられる」（山田さん）という。①山口県下関市



西 4位 来島海峡SA (瀬戸内しまなみ海道) 瀬戸内海を五感で堪能

<590>本州と四国をつなぐしまなみ海道の終点に位置する。「非日常空間」をコンセプトに、瀬戸内を五感で堪能できる。2階の展望台からは、世界初の3連つり橋である来島海峡大橋や、瀬戸内海に浮かぶ島々を眺められる。

「しまなみ」の等身大の文字でできたオブジェは海を背景にした絶好の撮影スポットだ。菺田潔さんは「天気の良い日を狙って景色を見に行く価値がある」と勧める。①愛媛県今治市



西 5位 宝塚北SA (新名神高速道路) ゴージャスな内装と手塚治虫ワールド

<500>宝塚大劇場の周辺をイメージした建物で、地元出身の漫画家・手塚治虫氏のキャラクターも出迎える。河村さんは「まさにエンターテインメント。世界観が素晴らしい」と絶賛する。

館内設備も豪華な雰囲気が漂い、特に照明や鏡のインテリアにこだわったトイレのユニークさを指摘する専門家が目立つ。西山映希さんは「トイレが最先端。一言でいうとまさにゴージャス」と表現する。①兵庫県宝塚市



西 6位 川島PA (東海北陸自動車道) 1日中楽しめるバーベキューや釣り



<390>隣接するハイウェイオアシスが見どころ満載でPAの価値を高めている。広大な敷地内でバーベキューや釣りなども楽しめ、河川環境楽園内にある世界淡水魚園水族館には珍しい魚が多数。西山さんは「小さい子のいる家族が一日中楽しめる」と薦める。①岐阜県各務原市



東 3位 足柄SA (東名高速道路) 渋滞したらじっくり温泉でも

<440>上下線ともに温泉、ドッグランがあり、目の前にそびえる富士山を見ながらのんびりできる。国沢光宏さんは「休日の上り渋滞に巻き込まれたときも、時間調整に立ち寄るのにピッタリ」と独自の活用法を披露する。

下り線側では足湯カフェも楽しめる。河村亮太さんは「ココロもカラダも長時間ドライブに疲れたドライバーのリラクセスに最高のSA」と太鼓判を押す。①静岡県御殿場市（上り）、同小山町（下り）



東 4位 横川SA (上信越自動車道) 懐かしい釜飯と鉄道車両

<370>和を意識した上り線のSAには鉄道車両を展示。車両内で食事もでき、鉄道好きにはたまらない趣向だ。手入れの行き渡った和風の庭園を散歩するのも楽しい。

下り線SAはヨーロッパの雰囲気が漂う洋館で、「澄んだ空気の下に広がる庭園など、軽井沢リゾートを感じさせる」と土屋洋介さんは話す。釜飯やわっぱ飯など看板メニューでは、上州・信州の地元食材が充実している。①群馬県安中市

東 5位 富士川SA (東名高速道路) 富士山がぎっしり

<350>「富士山の眺めが素晴らしいことで評判」（上野さん）。さらに道の駅「富士川楽座」の併設やプラネタリウム、大観覧車などが人気を高める。下り線SAのフードコートにはキッズスペースを併設し、子ども連れにも使い勝手が良い。

山形さんは「富士山に関するお土産が一番充実したSA」。観覧車のゴンドラにはペットと一緒に乗れ、「家族みんなで楽しめる」という。①静岡県富士市



東 6位 海老名SA (東名高速道路) グルメでは他の追随許さず



<290>東名で利用者最多を誇るSA。「グルメでは他の追随を許さない」（土屋さん）といい、フードコート目当ての客も多い。トイレには忘れ物を感知するセンサーや脈拍から疲労度を測定する便器がある。駐車場では電光掲示板で小区画ごとの空き状況が分かる。①神奈川県海老名市

個性的施設増え トイレも進化

近年、各地でSA・PAの新設やリニューアルが相次ぎ、個性的な施設が増えている。SAやPAは安全運転に欠かせない場でありながら、地元の飲食店や企業、農林水産業の生産者が名産品や文化をPRする空間にもなっている。

SA・PA文化に詳しい日本さば協会によると、PAは駐車場やトイレ、売店など必要最低限の設備がある施設で、高速道路上の15～25キロごとにある。SAは50～60キロごとに設置され、PAの設備に加えて、フードコートや給油所などがそろう休憩施設を指す。新設も続き、2022年2月時点で全国に887カ所あるという。

「高速道路のトイレは公衆トイレの中でもかなり充実しています」。中日本高速道路の広報担当、高橋祐里子さんは力説する。業界のトイレ改革は、05年の道路公団民営化がきっかけという。かつては和式が大半だったが、清潔さや利便性、ホスピタリティーの意識が広がり、洋式化も進んだ。

同社は清掃スタッフの接客コンテストなど研修にも力を入れる。「トイレは旅の主役にはなれませんが、トイレが汚いと旅全体がブルーになりますから」。高橋さんの言葉に、道路事業者としてのプライドがにじむ。

道路（淡路SA、来島海峡SA）、西日本高速道路サービス・ホールディングス（壇之浦PA）の提供。
調査の方法 全国のSA、PAを対象に「建物やサービスが楽しい」「地域を体験できる」「バリアフリーなど利便性が高い」の3つの観点で東20施設、西18施設を選定。専門家が順位を付け、編集部で集計した。

（松浦奈美が担当しました）

ランキングの見方 数字は専門家の評価を点数に換算したもの。施設名（高速道路名・自動車専用道路名）。①所在自治体。地域分けは新潟、長野、静岡県以東を「東日本」、それより西を「西日本」とした。写真は東京湾横断道路（海ほたるPA）、ネクセリア東日本（羽生PA、横川SA）、中日本エクス（足柄SA、富士川SA、海老名SA）、刈谷ハイウェイオアシス（刈谷PA）、オアシスパーク（川島PA）、NEXCO西日本（宝塚北SA）、本州四国連絡高速